

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立泉野小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒921-8117
石川県金沢市緑が丘4-64

E-mail : izumino-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://cms.kanazawa-city.ed.jp/izumino-e/

児童生徒数：男子 298名 女子 281名 合計 579名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1年 おおきくなあれ わたしのはな

5月、2年生に教えてもらいながら、一人一人の植木鉢にあさがおの種まきをした。毎日の水やりや肥料やり、支柱立てなどのお世話をしながら、観察カードにその様子を記録していった。秋に新しい種取りをした後は、カードをまとめて一冊の本に仕上げた。その中にシートで押さえた実物の花も残した。このような活動を通し、児童はあさがおの成長の様子に気付いたり、生命の神秘を感じたりした。残ったあさがおの蔓もリースにし、あさがおの生命を最後まで大切にしようとして心をこめて活動に取り組んだ。できた種の一部を封筒に入れ、お手紙をつけて、来年度の一年生にプレゼントすることを子どもたちは楽しみにしている。

2年 めざせ 生きもの はかせ

生き物を育てる楽しさを体験させ、生き物を大切に思う気持ちを育む学習に取り組んだ。まず、校庭のどんな所にどんな生き物がいるかを探す活動を行った。次に、飼育したい生き物を決めて自分で採集し世話をする活動を行った。さらに、自分の生き物にはどんな特徴があるのか観察・実験を継続して行った。

一人一人が「ぼくの・わたしの」生き物を世話することを通して、生き物が生息している環境とえさとの関係に気付いたり、様々な驚きや感動を体験したりすることができた。

3年 金沢新発見 ～和菓子を学ぶ～

社会科『はたらく人とわたしたちのくらし』と関連させながら、金沢でさかんな和菓子作りや茶道について、学習を進めた。まず、学校周辺にある和菓子店(9店)へ出かけ、和菓子の種類や原料、作り方、お店の人の思いや願いなどをインタビューした。次に、和菓子工場を見学し、おいしい和菓子を作るために、原料を吟味していることや季節を大切にしていることなどを学ぶことができた。また、実際に和菓子作りを体験することで、お客さんのことを思って心を込めて丁寧に作業をしている職人さんの苦労や熱意などについても触れることができた。さらに、茶道文化を体験するために、校区の茶道の先生とお茶会をすることによって、「相手を思いやるお茶の心」を学ぶことができた。

多くの体験活動を通して、児童は金沢の魅力を改めて感じるすることができた。

4年 発見・金沢の伝統 ～偉人から学ぶ～

身近な偉人を扱うことで、金沢の良さ・自分の可能性に気づくことができるのではと考え、偉人に焦点を当て学習を展開した。本校の卒業生である木村栄を最初に取り上げたので、自力で校外へ出かけ調べ学習に取り組んだ。まとめたものを見合うことで、次の偉人調べの意欲につながった。次に自分の関心がある分野の偉人について、図書館や資料館に出かけたり、インターネットで調べたりする活動を取り入れた。偉人への関心意欲が高まったところで「ふるさと偉人館」へ出かけ、学芸員さんに質問し学んだ。最後に他教科での学びを生かして、偉人新聞を製作し校内に掲示して全校児童に紹介した。児童は努力す

